

～オープンな対話と創造の場を目指して～

鳴子地域委員会だより vol.2

発行 平成 24 年 10 月 15 日



緑区マスコット
キャラクター
みどりっち

早くも主要課題カードを使った「地域の課題さがし」が始まる

10月4日（木）、鳴子コミュニティセンターで第2回地域委員会が開かれました。

前回に続き委員会の運営方法、ルールづくりが話し合われた後、住民の方たちのご意見やご提案を広く呼び込むための「アンケート調査」の内容などを検討しました。アンケートは10月6日に配布し、同19日までの回収を予定しています。みなさんのご協力をお願いします。

また、前回委員に渡された「鳴子学区が地域ぐるみで対応すべき主要課題カード」（以下、主要課題カード）の一部記入分（委員の知人らの記入分も含む）が張り出され、委員らを中心に活発な意見、感想が交わされました。今後はカードの意見、提案に住民の方たちから回収したアンケート結果を加えて3～4回の委員会で検討することになっています。一般住民のご意見、ご提案を重視するために、委員会の席上で住民の方からの説明、質問などの機会を設けていますので、奮ってご参加ください。

■主要課題カードを通して 60 弱の「地域への思い」が集まる

前回（9月25日）の委員会でファシリテーター（会議進行のサポート係）から説明、委員に配布された主要課題カードの記入分 60 枚弱がガラス窓に張り出されました。カードは9人の委員に1人8枚見当で割り当てられていましたが、わずか10日足らずの間に60弱のカード（意見、提案）が集まるという好スタートを切ることができました。カードの一部は委員を通して委員の友人、知人ら一般住民の方にも手渡されており、委員らとは違う視点からのご意見、ご提案も寄せられています。



主要課題カードを張り出す委員たち

カードの内容は便宜的に設けた10項目ほどのテーマに分類され、委員たちがフリートークに近い形で提案理由の説明や意見交換などを行いました。テーマ別で最も多かったのは「交流」、次いで「高齢福祉」「子育て」「公園基盤」など。時間の関係でカードに関する話し合いは40分ほどで打ち切られましたが、「交流」を軸に「高齢者と子供たちの触れ合い」「神輿祭りで地域同士の交流」「現代版寺子屋やイベントによる交流の場づくり」など、具体的な提案が飛び交う場面もあり、鳴子学区の地域づくりに対する委員の関心と意識の高さを表していました。

次回（10月18日）も引き続き主要課題カードの意見、提案の内容について話し合い、その後は19日までに回収を予定している住民向けの「アンケート調査」などの結果が加わり、第5回（11月15日）・第6回（12月6日）の委員会で取り上げ、最終的に課題、事業を絞り込んで作業計画などの検討に移ります。

カードやアンケートで集められた意見、提案の討議、検討は事業活動の“入り口”となるものです。住民、地域にとって効果的な事業を目指す委員会では、この機会により多くの住民の方たちの参加を期待しています。

■一般住民向けのアンケート調査を実施します。住民のみなさんの声をお届けください！

住民向けの「アンケート調査」は、住民のみなさんにとって魅力ある地域づくりの課題を住民の方と委員会が一緒になって探し出すためのものです。自然や環境、交通安全、高齢者など、身近なテーマを中心に取り上げ、住民のみなさんが日ごろ考えられていること、気になっていることなどを幅広く収集し、委員会の席上で住民の方、委員が直接話し合いながら考えていくうえでの材料にします。

また、具体的な取り組み方法などのアイデアのご提案もできます。内容はできるだけ簡素化し気軽に回答できるように配慮いたしました。

アンケートは町内会の連絡網を通して全戸に配布します。10月19日（金）までの回収を予定していますので、ご協力をお願いします。

鳴子学区地域委員会アンケート調査

～地域委員会とは～
地域委員会は地域の住民の中から投票等によって選ばれた委員が住民参加のもとで話し合い、住民間の問題を話し合いながら、地域に即して解決すべき課題とその解決策を検討し、そのために必要となる予算（税金）の一部の使い道を提案する新しい住民自治の仕組みです。

わたしたち鳴子学区は、今年度、地域委員会に取り組みしています。そこで、わたしたちの学区をどのようなまちにしたいかを地域のみなさんにお聞きして、今後地域委員会を取り組んでいく地域課題を検討していきたいと考えていますので、このアンケートにご協力をお願いします。

◆質問1 あなた自身についてお答えください。

年代	1.20歳未満	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代
	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳以上
性別	1.男性	2.女性		
居住形態	1.一人暮らし	2.夫婦二人	3.親子	4.2世帯同居
職業	1.学生	2.会社員・公務員等	3.自営業	4.農林
	5.パート・アルバイト	6.専業主婦・主夫	7.無職	
	8.その他（具体的に）			

◆質問2 あなたは今後、鳴子学区をどんなまちにしたいですか。（3つまで複数回答可）

1. 自然とのふれあいのあるまち
2. 環境への意識や関心の高いまち
3. こみやおいででのないきれいなまち
4. 地域の特色や魅力を活かしたまち
5. 交通安全対策の充実したまち
6. 防災対策の充実したまち
7. 災害対策の充実したまち
8. 子どもが生き生きと健全に育つまち
9. 地域の一体感や交流のあるまち
10. 高齢者が安心して暮らせるまち
11. 健康づくりや体力増進の機会や場のあるまち
12. 地域に住む様々な世代間の交流のあるまち
13. その他（ ）

◆質問3 【質問2】で答えたようなまちを実現するためには、具体的にどのような地域活動に取り組みたいと思いますか。

回答番号	具体的な取り組みのアイデア

提出方法
アンケートは10月19日（金）までに、以下のいずれかの方法を選んでご提出ください。
方法1 町内会長さん、自治会長さん、組長さんなどに提出
または
方法2 鳴子コミュニティセンター内の窓口か投函口へ投入

【お問い合わせ先】 鳴子地域委員会 運営事務局
事務局 早川 忠彦（電話：052-896-7520）

鳴子地域委員会の会議を開催中です。ぜひご来場ください！

みなさんからいただいたアンケート調査の結果も踏まえながら、地域委員会を開催します。会議では、委員だけでなく参加されたみなさんも意見を述べることが出来ます。是非お越しください。

【会議開催日程】
 第3回 10月18日（木）
 第4回 11月 1日（木）
 第5回 11月15日（木）

【開催時間（共通）】
 19:00～21:00（予定）

【会場】
 鳴子コミュニティセンター

みんなの参加を
待ってるよ！

住民向け アンケート調査票（サンプル）

■地域委員会にご来場いただいたみなさんからも、毎回、ご意見・ご提案をお伺いいたします！

また、委員会では第1回（9月25日）の会合で来場者から貴重なご意見、ご感想などをいただくことができました。この経験を踏まえて来場者の方たちのご意見やご提案を大切に扱い、反映させていくため新たに「来場者アンケート」を会場に用意しました。

委員会に参加されての感想（評価）や不満な点、ご提案などを記載していただくもので、毎回、提出できます。こちらのアンケートもご利用ください。

鳴子地域委員会 来場者アンケート

鳴子

Q1 本日の鳴子地域委員会の感想はいかがでしたか。
 1. とても良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

Q2 本日の会議で「良かった点」や「学んだ点」「気づいた点」などについて

Q3 本日の会議で「不満な点」や「気づいた点」などについてご記入ください

Q4 本日の会議の検討内容について、ご意見やご提案がありましたらご記入

来場者アンケート票（サンプル）

一鳴子地域委員会の今後の開催予定一

第3回：10月18日（木） 第4回：11月 1日（木）
 第5回：11月15日（木） 第6回：12月 6日（木）

○開催時間 19時00分～21時00分（予定）
 ○会 場 鳴子コミュニティセンター

みんなの参加を
待ってるよ！

地域委員会は、多様な住民の方たちの主体的な参加により、みんなで話し合い、みんなで決めて、みんなで実行するための大切な仕組みです。今後、住民のみなさんに向けてアンケート調査などを行いながら、来年3月まで毎月2回（原則、毎月第1・第3木曜日）のペースで、鳴子学区の地域課題や解決方策等などについて検討していく予定です。ぜひ、みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ】鳴子地域委員会事務局 事務局 早川忠彦 ☎052-896-7520
 【支援・協力】緑区役所まちづくり推進室 ☎052-625-3872